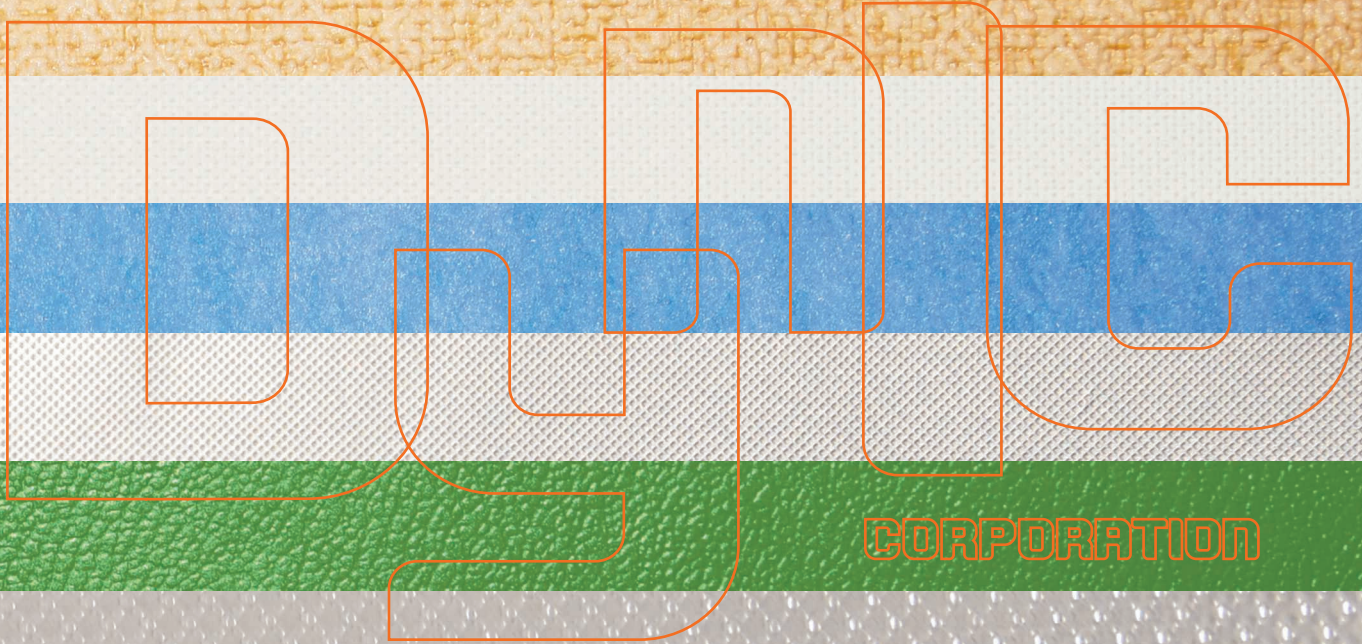


(証券コード 3551)



第 161 期中間報告書

2023 年 4 月 1 日～2023 年 9 月 30 日



ダイニチ 株式会社



株主の皆様には、平素から
格別のご高配を賜り厚く御礼
申し上げます。

当社グループ第161期中間期
(2023年4月1日から2023年
9月30日まで)の報告書をお届け
するにあたり、一言ご挨拶
を申し上げます。

第161期前半期の業績につきましては、主に印刷情報関連事業での海外市況の落ち込みが大きく影響したこともあり、前年同四半期比で減収減益となりました。その中で住生活環境関連事業では、一部の市場回復や原材料・燃料価格の高騰に対する販売価格転嫁により前年同四半期比で増収増益となるなど、回復の兆しが見えた分野もありました。その結果、連結ベースで別記のとおりになりました。

後半期の当社グループを取り巻く環境も、原材料・燃料価格の高騰等引き続き厳しい状況が予想されますが、国内・海外の当社グループ会社の連携を最大限に活用して、原価低減と高付加価値化に向けた商品開発に取り組み、骨太な経営体質の強化に努めてまいります。

今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年12月

代表取締役社長

小田英伸

会社概要 (2023年9月30日現在)

商号 ダイニック株式会社
DYNIC CORPORATION
東京本社 〒105-0004
東京都港区新橋6-17-19(新御成門ビル)
TEL 03-5402-1811 FAX 03-5402-3146
京都本社事務所 〒615-0812
京都市右京区西京極大門町26
創立 1919年8月18日
資本金 57億9,565万円
発行済株式総数 8,504千株
社員数 グループ合計1,208名
営業所/事業所(グループ含む) 札幌、東京、名古屋、京都、大阪、福岡、
香港、シンガポール、米国、
タイ、英国、中国、インドネシア、チェコ
滋賀、静岡、東京、埼玉、栃木、
米国、タイ、英国、中国、インドネシア、チェコ
工場(グループ含む) 国内7社、海外11社
関連会社
主要商品 ●文具紙工品用クロス ●壁装材
●出版用クロス ●カーペット
●プリンターリボン ●自動車内装用資材
●銀行通帳用クロス ●各種フィルター
●フィルムコーティング剤 ●不織布
●磁気関連製品 ●産業用ターポリン
●表示ラベル用素材 ●接着芯地
●名刺プリンタ ●各種ファンシー商品
●有機EL用水分散液シート ●食品包装材料
●パッケージ用フィルム加工 ●紙管紙器

役員 (2023年9月30日現在)

取締役 会長	大山 義英	夫 伸
代表取締役 社長	石田 浩	正
常務取締役	遠藤 圭	範
常務取締役	北村 正	明
常務取締役	佐々木 雄	隆
取締役	中野 哲	啓
取締役	高木 隆	一
取締役	新坂 田	茂
取締役	塚川 崎	子
取締役	伊藤 藤	彦
取締役	雨山 森	司
常勤監査役	長谷川 啓	一
常勤監査役	奥谷 洋	之

注 取締役川崎 茂、伊藤祐子の両氏は社外取締役、また監査役長谷川啓一、奥谷洋之の両氏は社外監査役であります。

経営の実績 当第2四半期連結累計期間の概況

当第2四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年9月30日）におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の5類への移行による経済活動の正常化や、海外からの入国制限の緩和によるインバウンド消費により、回復基調で推移しております。

一方で、原材料・燃料価格高騰や円安の進行に伴う物価上昇やロシア・ウクライナ情勢等、先行き不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社グループでは、「中期経営計画SOLID FOUNDATION2026」でセグメントごとに掲げた「強化する」、「改善する」、「変える」分野の取組みに注力し、事業活動を進めてまいりました。

当四半期におきましては、主に印刷情報関連事業での海外市況の落ち込みが大きく影響して、前年同期比で減収減益となりました。しかしながら、原材料・燃料価格高騰に対する価格転嫁や原価低減活動による採算性改善を進めて、前年度後半からは回復基調にあります。

その結果、売上高は20,450百万円（前年同期比1.7%減）となりました。利益面につきましては、営業利益418百万円（前年同期比6.8%減）、経常利益658百万円（前年同期比2.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は482百万円（前年同期比3.7%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。
なお、セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高が含まれております。

■印刷情報関連事業

印刷被写体においては、紙クロスは展示会装飾用クロスの好調が持続し、前年同期比で増収となりました。また、フィルムコーティング製品は、自動販売機用途が好調に推移し、前年同期比で増収となりました。一方、産業用の品質表示用ラベルは、海外向けが受注低調で、前年同期比で減収となりました。

印字媒体においては、ラベル等の印字用熱転写リボンは、海外向けは市場の需給調整が長引き、前年同期比で大幅な減収となりました。

その結果、当セグメントは、海外向けの減収が大きく影響し、売上高は9,084百万円（前年同期比6.3%減）、営業利益は551百万円（前年同期比15.9%減）となりました。

■住生活環境関連事業

不織布は、展示会用カーペットが引き続き好調に推移し、生産の合理化による生産能力増強で前年同期比で増収となりました。また、床吸音材も堅調に推移し、車両用不織布は回復基調であり、不織布全体では前年同期比で増収となりました。

壁装材は、市況が軟調ですが、値上げの実施により前年同期比で増収となりました。

衣料用芯地は、中国子会社での生産中止決定に伴い、顧客の在庫確保のための受注増もあり、前年同期比で増収となりました。

その結果、当セグメントは、一部の市場回復と販売価格転嫁により、大幅な減益となった前年から回復し、売上高は6,693百万円（前年同期比5.7%増）、営業利益は194百万円（前年同期比620.1%増）となりました。

■包材関連事業

食品包材・蓋材は、国内外ともに乳製品・乳酸菌飲料等の消費が伸びず、前年同期比で減収となりました。また、アルミ等の原材料価格は、未だ高い水準で推移しており、販売価格への転嫁が追いつかず、前年同期比で減益となりました。

医療用パップ剤用フィルム加工は、海外向けが堅調に推移し、前年同期比で増収となりました。

その結果、当セグメントの売上高は3,687百万円（前年同期比1.7%減）、営業利益は71百万円（前年同期比61.4%減）となりました。

■その他

ファンシー商品は、主要顧客向けの受注減少で、前年同期比で減収となりました。

商品運送は全体的に荷動きが悪く、前年同期比で減収となりました。

その結果、売上高は1,616百万円（前年同期比4.6%減）、営業利益は32百万円（前年同期比36.8%減）となりました。

通期の見通し

下半期の当社グループを取り巻く経営環境は、地政学リスクの高まりや、円安の進行による原油価格の上昇に伴うコスト増等、先行き不透明な状況が続く事が予想されます。

こうした状況下で、価格の転嫁と原価低減に努めて、通期でのグループ業績を以下のとおり見込んでおります。

			連 結 (対前年比)	
			百万円	%
売	上	高	44,000	(5.9)
営	業	利 益	1,300	(72.1)
経	常	利 益	1,500	(43.8)
親会社株主に帰属する当期純利益			800	(53.9)

財務諸表の概要（連結）

四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部

科 目	前 期 2023年3月31日現在	当第2四半期 2023年9月30日現在
流動資産	26,532	27,981
現金及び預金	4,065	4,741
受取手形、売掛金及び契約資産	7,842	7,919
電子記録債権	4,844	5,019
棚卸資産	9,279	9,644
その他の流動資産	513	669
貸倒引当金	△11	△11
固定資産	31,096	31,260
有形固定資産	20,116	20,071
建物及び構築物	5,130	5,151
機械装置及び運搬具	3,815	3,701
土地	10,286	10,365
その他の有形固定資産	885	854
無形固定資産	94	86
投資その他の資産	10,886	11,103
投資有価証券	6,534	6,242
退職給付に係る資産	949	1,017
繰延税金資産	250	260
その他の投資	3,174	3,605
貸倒引当金	△21	△21
資産合計	57,628	59,241

負債の部

科 目	前 期 2023年3月31日現在	当第2四半期 2023年9月30日現在
流動負債	23,821	24,744
支払手形及び買掛金	8,213	8,965
短期借入金	13,589	13,462
未払法人税等	131	245
設備関係支払手形	404	361
その他の流動負債	1,484	1,711
固定負債	10,594	10,931
長期借入金	6,305	6,710
退職給付に係る負債	362	386
再評価に係る繰延税金負債	1,299	1,299
事業整理損失引当金	116	122
その他の固定負債	2,512	2,414
負債合計	34,415	35,675

純資産の部

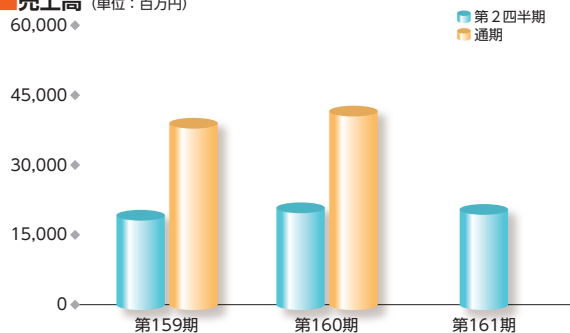
科 目	前 期 2023年3月31日現在	当第2四半期 2023年9月30日現在
株主資本	17,022	17,295
資本金	5,796	5,796
資本剰余金	945	945
利益剰余金	10,384	10,657
自己株式	△103	△103
その他の包括利益累計額	5,888	5,926
その他有価証券評価差額金	2,334	2,129
土地再評価差額金	2,799	2,799
為替換算調整勘定	502	761
退職給付に係る調整累計額	253	237
非支配株主持分	303	345
純資産合計	23,213	23,566
負債・純資産合計	57,628	59,241

■ 四半期連結損益計算書

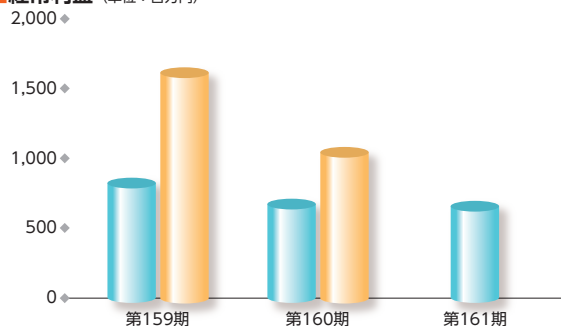
(単位：百万円)

科 目	前第 2 四半期 2022年4月1日～ 2022年9月30日	当第 2 四半期 2023年4月1日～ 2023年9月30日
売上高	20,796	20,450
売上原価	17,155	16,887
売上総利益	3,641	3,563
販売費及び一般管理費	3,192	3,145
営業利益	449	418
営業外収益	403	474
営業外費用	179	234
経常利益	673	658
特別利益	36	12
特別損失	108	5
税金等調整前四半期純利益	601	665
法人税等	158	178
四半期純利益	443	487
非支配株主に帰属する四半期純利益 又は非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	△22	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	465	482

■ 売上高 (単位：百万円)



■ 経常利益 (単位：百万円)

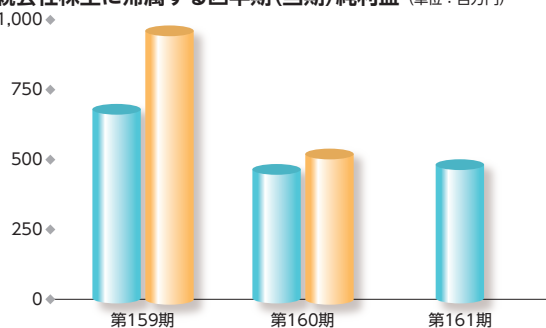


■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前第 2 四半期 2022年4月1日～ 2022年9月30日	当第 2 四半期 2023年4月1日～ 2023年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	267	1,463
投資活動によるキャッシュ・フロー	△568	△870
財務活動によるキャッシュ・フロー	227	△106
現金及び現金同等物に係る換算差額	149	93
現金及び現金同等物の増減額	75	580
現金及び現金同等物の期首残高	3,271	3,942
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,346	4,522

■ 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (単位：百万円)



● Samantha Thavasaのトートバッグにターポリン採用

Samantha Thavasa (サマンサタバサ) の春向けトートバッグに当社製ターポリン「レガード6000」のベージュ、オレンジ、マングリン、ダークグリーンの4色が採用されました。



レガード6000を使用したトートバッグ

● Label Expo Europe2023 に出展

2023年9月11日（月）から4日間、ベルギーのブリュッセルエキスポにてLabel Expo Europe（ラベルエキスポヨーロッパ）2023が開催され、9ホールにわたり600社以上が出展しました。

当社海外グループ会社、DYNIC(UK)LTD.のブースでは熱転写式インクリボンの新商品「BMC-1」とリネンサプライ向け表示ラベルのCETUS「CP2610HMES」をメインに展示し、CP2610HMESはRFIDを封止したサンプルやCP2610HMESを貼り付けた防塵服を展示しました。

また商品紹介の動画をモニターに投影することにより効果的な商品アピールを行いました。



DYNIC(UK)LTD.の出展ブース

●「実務 税法六法－法令－令和5年版」にて当社製紙クロス採用

2023年7月に新日本法規出版（株）が発刊した「実務 税法六法－法令－令和5年版」の表紙に当社製紙クロス「プレアテックス-200 RC アオ」が使用されています。

環境問題の観点から、他社製塩化ビニル素材の代替品として当社製の紙クロスが採用されました。



実務 税法六法－法令－令和5年版

●ダイニックホームページに「イノベーション素材」の項目を追加

ダイニックホームページの製品情報ページに、水分ゲッター、カーボンナノチューブ導電性塗料、水系導電性塗料の3つの項目で構成された「イノベーション素材」のページを2023年4月から追加しました。

なお、水分ゲッターは有機ELディスプレイや医療機器の汎用部材等として販売しており水分除去が必要となる用途に汎用的に使用可能な製品です。



イノベーション素材のページ

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	
定時株主総会	3月31日
剰余金の配当	3月31日（中間配当を行う場合は9月30日）
定時株主総会	6月下旬
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等で株式を保有されている場合	証券会社等で株式を保有されていない場合 (特別口座の場合)
住所変更、株式配当金受 取り方法の変更およびマ イナンバーのお届出など のお問い合わせ	お取引の証券会社等になります。	みずほ信託銀行 証券代行部 
未払配当金、その他当社 株式関係書類について のお問い合わせ	右記みずほ信託銀行までお問い合わせ 願います。	ホームページ： https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
株主総会資料の電子提供 制度(書面交付請求)につ いてのお問い合わせ	お取引の証券会社または右記みずほ 信託銀行までお問い合わせ願います。	電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
ご注意		特別口座では、単元未満株式の買取・買増 以外の株式売買はできません。 株式の売買にあたっては、証券会社等に口 座を開設し、株式の口座振替手続を行って いただく必要があります。
株式等に関するマイナン バーのお届出のお願い	・株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。 ・お届出が済んでいない株主さまは、上記お問い合わせ先へマイナンバーの お届出をお願いします。	

上場証券取引所	東京
証券コード	3551
公告方法	電子公告 (https://www.dynic.co.jp) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない 場合には、日本経済新聞に掲載して行います。



〒105-0004
東京都港区新橋 6-17-19（新御成門ビル）
TEL 03-5402-1811 FAX 03-5402-3146

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。